

認定記録会 シューズに関する整理資料

基本方針

強化：地域からの選手発掘とエリート選手の競泳・陸上の競技力を図る場とする。国際水泳連盟・国際陸上競技連盟などの規程に準じ、専門種目の強化や国内外と選手とも数値を比較などを旨とする。
普及：生涯スポーツとしてエイジグループ選手の大会以外の活動の場とする。また、キッズ・ジュニアの普及と育成、目標となる記録会を目指す。

運用基本手順（案）

- ① 16歳以上はエントリー時に [エリート] か [エイジ] かを選択
- ② [エリート] は会場でランシューズチェック（厚底測定・対象シューズ可否確認・写真撮影記録）を実施。
- ③ リザルトにエリートカテゴリー出場選手には [*] アスタリスクマークを記載。内部用のリザルト管理シートにはシューズの可否を記載。

ランシューズ規程区分

年齢区分	スイム	ラン	エリート大会出場 のための基準突破 （日本選手権・年代別選手権 コンチネンタルカップ・地域エリート大会など）	ジュニア強化指定 認定のための基準突破	エイジグループ選手のタイム認定 （認定記録会ランキング）
16歳以上	400m	3000m	陸連規程（シューズ厚さ25mm以下）必須 * エントリー時にエリート申請必要	陸連規程（シューズ厚さ25mm以下）必須 * エントリー時にエリート申請必要	・ランシューズ厚さ規程なし * エントリー時にエイジカテゴリー申請必要
U15（13～15歳）	400m	1500m	・ランシューズ厚さ規程なし * 2021-2022年度以降は陸連規程に準ずる 予定	・ランシューズ厚さ規程なし * 2021-2022年度以降は陸連規程に準ずる 予定	・ランシューズ厚さ規程なし
U12（11～12歳） U10（9～10歳） U8（7歳～8歳）：	200m 100m 50m	1000m 800m 400m	—	—	・ランシューズ厚さ規程なし

* 上記は、当該年12月31日現在の年齢に基づく。

* 但し、10月～12月開催の認定記録会へは翌年末12月31日現在年齢とする。

運営マニュアル記載内容

<ラン測定：陸上競技の規則に準拠>

6) シューズ

エリートカテゴリー出場選手のシューズの靴底の厚さは「25mm以下」*トラック3,000m走の日本陸連 WA規則※1) に準ずる。

* なお、エイジグループおよびラン1500m以下はシューズの靴底の厚さを問わない。

* WAが靴底の厚さを認めるシューズの最新リストは次のサイト※1) から確認。

* 規程外のシューズ着用して計測した場合は、参考記録とし、主催者はリザルトの備考欄にその旨を追記すること。

※1) 参考：日本陸連 WA規則第143条（TR5：シューズ）のルール再改定について（通知）（2020年08月15日）

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13959/>

靴底の測定／承認シューズリストなど *対象：16歳以上のエリートカテゴリー出場希望選手

* シューズ規程改定に関するQ & A（日本陸連登録料の設定について）

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/14148/>